

平成29年度 東京都中学校連合演劇発表会出演

「にじーわたしたちの日記帳」

(作：上板橋第一中学校演劇部)



板橋区は、戦時中、18回にも及ぶ空襲がありました。中でも特に被害が大きかったのは、昭和20年6月10日、本校の学区域・南常盤台地区を襲った空襲です。200kgを超える爆弾が100発以上投下され、亡くなった方は269名、重傷者86名、建物全半壊499棟、被災された方は2,467名にのぼりました。

今回上演した『にじーわたしたちの日記帳』は、上一中演劇部の顧問と生徒が創作した劇で、「6月10日の空襲」と「学童疎開」を題材とした物語です。親元を離れ群馬県で集団生活を送る少女たちの健気な日常と、6月10日に故郷板橋をおそった空襲の悲劇を、少女たちが記した「日記」を通して描きました。

